

みんなのギャラリー

市民の皆さんの投稿コーナーです。紙面の都合で、掲載できないことがあります。

福津市中央公民館
 ☎43・2100
 FAX 43・2868

地域婦人会だより

新年あけましておめでとうございます

地域婦人会々々 岩佐礼子
 混迷・変革：厳しい中にも皆様希望をいだいて、新年を迎えられたことでしょうか。

今年度、今を生き、明日をつくる「婦人特集号」が創刊から四十周年を迎え第四十号を発行します。また文化部ではコーラスの「コールこすもす」が三十周年記念コンサートを開きました。

昨年十月、沖繩で九州地区地域婦人大会が開催されました。テーマは「結（ゆい）の心で夢と希望ある地域社会の創造」。八百余名が参加しました。互いの情報を共有しあう中で、「薄れつつある地域の連帯感・人と人との交わりの希薄さ」を見直すことの重要さを確認しました。生きる力をはぐくむ「出合い」。「出合い」の中で学ぶものは人間の独自性・可能性・不完全性などです。人は地域の中で育てられ、その「出合い」を豊かにする、「地域づくり」がいかに大切かを学びました。

年頭にあたり、地域の皆様や楽しい仲間とともに、温かい豊かな地域社会を創るために、環境や福祉・食・子育て支援・楽しいクラブ活動など見直しながら取り組みたいと気持ちを新たにしています。福津市地域婦人会を本年もどうぞよろしく願います。

川柳【福岡川柳会】

いたわりの歩幅命の灯を繋ぐ
 西 和子
 拉致された親の狂気を笑えるか
 神谷 幸恵
 泣き場所は心得ているひざ頭
 西村かおる
 またひとつ命見送る夜勤明け
 中原 恵子
 菌車が狂うて私宇宙人
 藤本久美子

俳句【太郎丸俳句会】

湯豆腐のだしは大島いりこ良し
 藤富 久子
 晩年の作句の励み蓮は実に
 畑道 義文
 あやされてポーズ極めたる七五三
 三上 貞子
 山茶花の咲き始めれば散り始む
 坂上 俊恵
 耳澄ます何も語らず冬の道
 西山 典子
 紅茶かつ散る文楽の三味高し
 高見 英夫
 長生きの家系を信じ石路の花
 竜口 雅博
 エジソンの不敵に笑みし花栴檀
 目代タカ子
 つぎの世へ行く途中なり大花野
 田中二史子

わだかまり解けて二人の冬帽子
 木下 正治
 むべ熱す杖にからめて引き落とす
 廣渡 久和
 冬来る古着ばかりを身にまとい
 廣渡 絹代
 紅葉映ゆ友と降り立つ村の駅
 米津佳代子
 夜神楽を終へし境内杉簷ゆ
 山田 章
 齢の垢みがげば光る十二月
 藻 多佳子

【海】

冬薔薇永久の別れに紅をさす
 岡部ヤエ子
 ミステリー短編小説片時雨
 原田 令子
 七五三親の顔して写りおり
 原 茂子
 相槌も優しさのうち冬の月
 上妻 松子

【玄鳥俳句会】

山盛りの密柑をさげて不意の客
 小野むつ子
 脱ぎ置きし上着を探す小春の野
 幣 ふじの
 馬肥ゆる小さくなりし靴洗う
 小松富佐子
 風呂敷に小春が溜る里の物
 つるみつお

【津屋崎俳句会】

山茶花を眺めつつ庭の深呼吸
 藤山 圭子
 限られし命を生きて竹の春
 鈴木 敦子

短歌【わたつみ短歌会詠草】

千五百年時経て見ゆ杖刀人と
 典曹人の剣と大刀とが 徳田 敏子
 庭広き友の家より落葉焚く
 煙見えをり朝はやくより 浜崎 敏江
 葉脈のみ残りしキャベツ一畝に 鳥崎 渚
 冷雨降り継ぐ霜月の朝

金木犀週末よき香りなり
 我たのしむも息子は気付かず
 野菜棚の置くに一個の玉葱が
 忘れられたる日々を伸びる
 しぶ柿の実をつけしこと忘れをり
 葉に隠れたるひとつ塾ある
 何の為此の雨の中を出てゆくのかと
 首をかしげて犬が吾を見る
 山形 四郎

【一般投稿】

とうーふーおきゆうーとー
 よござっしょう
 ラッパの音が近づいて来る
 野間 精一
 淡いピンクの花ニラ二つ
 可憐な姿にいやされて
 おそらくは掛けないケータイ持ち歩き
 ドラマは帰えり 誰か知らぬか
 マスクして酒屋とび込むご挨拶
 風邪によく効く くすり下さい
 宙 燃
 点滴の瓶に広がる鱗雲
 寺嶋 幸子

朝陽や幣の吹かるる地鎮祭
 短日や口尖らして薄刃研ぐ
 船艙に梯子垂直鳥渡る
 旅に買ふぐい呑み一つ小春かな
 干魚の尾鰭反りたる良夜かな
 小春日や慈母観音の乳房張る
 日短や口尖らして薄刃研ぐ
 枇杷の花看板を打つたこ焼屋
 温泉の宿に道幾曲り紅葉晴れ
 七五三爺が最も落着かず
 藤吉 綾子
 毎朝の鏡に映る我が顔に
 父の重なる嬉しくもあり
 義父語りしガダルカナルも遠かりき
 平和の礎 語らぬ政治に
 余生とは楽しきものは七十路に
 韓流ドラマに浸りたる日々
 品位なき訊問詰問味あり
 仕分け人とふ正義の味方は
 トーフヤの車を追へば秋さびて
 今日の日ラッパはゆるるときこゆ
 方木 修一
 本松 宣子

とし経りしレンズ嵌めたるまなこにも
 雷山観音のみ顔の清し
 何となく子の里帰りに買置きし
 ビールは賞味期限を過ぎぬ
 野口 幸三
 体罰を与えしことの悔やまるる
 愛猫残す障子の爪跡
 屑鉄を売っておやつを買いくれし
 亡兄を憶うやチャイナマーブル
 ストックの色彩々に迷いつつ
 紫色の濃淡をかう
 高々と皇帝ダリア並らび咲く
 マサイの戦士の如く雄々しき
 坂口 怜子
 梅の花舞の調べに心を込めて
 香りに迷ふや春いろ遠し
 冬の空点滅の光り目で追えば
 いづこへ消ゆく夢多くのや
 平川 和子
 小鳥鳴く里山暮れるいろり火に
 母を待つ児の眠りいつしか
 木枯らしに残月白き冬の朝
 読経流れて伽らんの目覚め
 増田 英幸

囲碁・将棋大会 結果



市実年囲碁会11月例会

今回は、1月5日(火)、1月19日(火)10時00分
 受付締切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今丸 溟	魚住 洋二	松尾 文雄
2	猪俣 征雄	工藤 英一	寛 芳武
3	東 治夫	木植 宏	山口 忠男
4	山崎 和夫	井本 雅文	河野 吉幸
5	折目 實	広渡 直	石 正樹
6	須貝 健一	萩 忠志	安田 礼一
7	政所 等	中嶋 一	鶴留 昭
8	堺屋 光男	森 研志	松沢 千里
9	田所 巖	青柳 和憲	花田 和彦
10	花田 章	鶴 千年	徳永 吉三
11	堺 高之	立和田 實	城野 正雄
12	坂井 衛	西住 弘久	内田 義徳

連 東 輝雄 ☎43-1626

福津市将棋同好会11月例会

	1位	2位	3位
A	北原 靖三	春日 久行	石松 大明
B	本村 弘	神尾 弘行	村上 良明
C	松原 恒二	中村 勝利	轟木 良美
D	花田 友行	川上四男美	渡辺 俊雄
E	毛戸翔太郎	安藤 正次	中川 晁
F	仲兼久 豊	西井 金美	田中 幸村

連 吉村 友行 ☎43-1308

福津市囲碁会11月例会

今回は、1月17日(日)9時30分受付締切りにより、
 10時から中央公民館和室で総会を開催します。

	1位	2位	3位
1	執行清春⑤	今丸 溟⑤	荻野 力④
2	福田 豊④	三原敏男④	猪俣征雄④
3	千綿 勝③	菅原勝弘④	金子良吉④
4	水上重文③	山崎和夫③	田中貞夫③
5	井本雅文③	須貝健一③	中山隆視③
6	佐藤辰夫③	吉田弘実③	大嶋和敏③
7	木植 宏②	広瀬博喜②	政所 等②
8	井手美穂①	増田照也①	中嶋 一①
9	内場和光①	橋本繁晴①	花田和彦①
10	城野正雄②	堺 高之①	足立 寛④

連 今丸 溟 ☎43-3325 鈴木照夫 ☎43-7166 ①は二段②は2級

津屋崎囲碁同好会11月例会

今回は、1月24日(日)午前10時から文化会館で総会に引続き
 例会を開催します。 ※昼食を用意します

	1位	2位	3位
A	今丸 溟	今泉 武志	魚住 洋二
B	林田 健介	花田 孝一	河野 正廣
C	坂井 衛	井本 雅文	伊藤 重信

連 永島 和美 ☎52-5610

中央公民館図書室 おすすめ図書紹介

鉄の骨 池井戸 潤

次に出る大型入札案件は、2000億円の規模の地下鉄工事。謎の日本のシステムの中で奔走する、若きビジネスマン平太の行方は！

ガミガミ女とスーダラ男 柳月 美智子

おちゃらけ者でシモネタ好きの夫。妻のイライラはつるのるばかり。夫婦という不可思議な関係をユーモラスに綴った、風変わりな愛の物語。

がんばれ！べったんのりたろう 磯 みゆき

お母さんの誕生日に、絵を贈ることにしたけんちゃん。お母さんの顔を描き、色紙のお花を作りま